

平成 27 年名古屋港港湾統計速報

(概況)

入港船舶は 33,303 隻(前年比 0.2%増)、総トン数は 2 億 3,466 万トン(同 1.2%増)と、隻数、総トン数ともに前年実績を上回った。

総取扱貨物量は 1 億 9,795 万トン(同 4.7%減)と前年実績を下回ったが、平成 14 年から 14 年連続で全国 1 位となる見込みである。

貨物量のうち、外貿貨物は、輸出では完成自動車、自動車部品等の減少により 5,524 万トン、輸入では LNG(液化天然ガス)、鉄鉱石等の減少により 7,576 万トンとなり、全体では 1 億 3,099 万トン(同 5.2%減)と前年実績を下回った。

また、内貿貨物は、移入では 3,175 万トン(同 0.3%増)と増加したが、移出では 3,520 万トン(同 6.8%減)と減少し、全体では 6,695 万トン(同 3.6%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物のうちコンテナ貨物は、輸出では自動車部品等の減少により 2,281 万トン(同 3.0%減)、輸入では衣服・身廻品・はきもの、自動車部品等の減少により 2,402 万トン(同 4.2%減)とともに前年実績を下回った。

また、コンテナ取扱個数は、外貿コンテナが 247 万 TEU(同 4.0%減)と減少し、外内貿合わせて 263 万 TEU(同 3.9%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、輸出では中国が完成自動車、鋼材等の減少により 609 万トン(同 2.9%減)と減少したが、第 1 位(9 年連続)となった。アラブ首長国は完成自動車等の増加により、496 万トン(同 3.4%増)と第 2 位となり、アメリカは自動車部品等の減少により、404 万トン(同 9.5%減)で第 3 位となった。この他、オマーンが完成自動車等の減少により 373 万トン(同 10.1%減)で第 4 位、タイが 236 万トン(同 3.4%減)で第 5 位となった。

一方、輸入では、第 1 位のオーストラリアが鉄鉱石、石炭等の減少により 1,308 万トン(同 7.4%減)、第 2 位の中国は衣類・身廻品・はきもの、家具装備品等の減少により 1,127 万トン(同 5.7%減)、第 3 位のカタールは LNG(液化天然ガス)等の減少により 759 万トン(同 23.5%減)となった。この他、アメリカが 470 万トン(同 4.1%減)で第 4 位、サウジアラビアが 443 万トン(同 4.5%減)で第 5 位となった。

<問合せ先>

名古屋港管理組合企画調整室統計センター
担当：北村、久米 (TEL:654-8019 <内線 2923>)

平成27年 港湾統計

(単位：隻・総トン)

入港船舶	平成27年		平成26年		前年比 (%)	
	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
総数	33,303	234,660,145	33,229	231,879,344	100.2	101.2
外航船舶	8,006	195,175,858	8,130	192,471,034	98.5	101.4
内数 コンテナ船	4,009	93,608,690	3,926	88,537,831	102.1	105.7
内航船舶	25,297	39,484,287	25,099	39,408,310	100.8	100.2

(単位：トン・TEU・台)

取扱貨物量		数量	数量	前年比 (%)
総数		197,947,276	207,621,287	95.3
外 貿	計	130,994,398	138,184,336	94.8
	輸出	55,236,206	57,694,254	95.7
	輸入	75,758,192	80,490,082	94.1
	計	66,952,878	69,436,951	96.4
内 貿	移出	35,200,005	37,764,352	93.2
	移入	31,752,873	31,672,599	100.3
	計	47,490,467	49,350,998	96.2
コ ン テ ナ 計	トン数	47,490,467	49,350,998	96.2
	輸出	23,223,430	23,949,526	97.0
	輸入	24,267,037	25,401,472	95.5
	個数	2,630,804	2,738,244	96.1
	輸出	1,321,249	1,376,402	96.0
	輸入	1,309,555	1,361,842	96.2
外 貿 コ ン テ ナ	トン数	46,837,698	48,598,942	96.4
	輸出	22,814,527	23,522,491	97.0
	輸入	24,023,171	25,076,451	95.8
	個数	2,466,272	2,569,320	96.0
	輸出	1,286,964	1,339,584	96.1
	輸入	1,179,308	1,229,736	95.9
内 貿 コ ン テ ナ	トン数	652,769	752,056	86.8
	移出	408,903	427,035	95.8
	移入	243,866	325,021	75.0
	個数	164,532	168,924	97.4
	移出	34,286	36,818	93.1
	移入	130,246	132,106	98.6
フ ェ リ ー 貨 物 (内 貿 内 数)	計	19,433	20,017	97.1
	移出	9,393	9,871	95.2
	移入	10,040	10,146	99.0
	計	37,580	38,727	97.0
	移出	19,328	19,299	100.2
	移入	18,252	19,428	93.9
	計	359,620	377,910	95.2
	移出	237,080	246,800	96.1
	移入	122,540	131,110	93.5

外貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	55,236,206	95.7%	合 計	75,758,192	94.1%
完成自動車	29,615,842	94.8%	LNG(液化天然ガス)	17,103,705	91.9%
自動車部品	9,113,315	93.9%	鉄鉱石	10,271,905	91.0%
産業機械	2,750,830	99.5%	原油	8,963,885	100.5%
鋼材	2,308,894	99.9%	石炭	4,972,762	87.1%
ゴム製品	1,475,399	99.4%	衣服・身廻品・はきもの	2,773,168	93.2%
その他	9,971,926	98.0%	その他	31,672,767	96.0%

外貿主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比	国・地域名	トン数	前年比
合 計	55,236,206	95.7%	合 計	75,758,192	94.1%
中国	6,091,528	97.1%	オーストラリア	13,078,944	92.6%
アラブ首長国	4,959,795	103.4%	中国	11,265,239	94.3%
アメリカ	4,042,158	90.5%	カタール	7,594,727	76.5%
オマーン	3,731,136	89.9%	アメリカ	4,704,436	95.9%
タイ	2,362,335	96.6%	サウジアラビア	4,426,029	95.5%
その他	34,049,254	95.8%	その他	34,688,817	99.2%

内貿主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	35,200,005	93.2%	合 計	31,752,873	100.3%
完成自動車	22,358,400	89.9%	完成自動車	13,911,897	98.1%
石油製品	3,154,424	123.7%	鋼材	4,733,168	95.2%
鉄鋼	1,316,756	88.6%	石油製品	2,816,721	112.4%
重油	1,237,570	109.6%	セメント	1,628,646	97.5%
鋼材	1,162,431	90.4%	化学薬品	1,558,328	102.7%
その他	5,970,424	92.8%	その他	7,104,113	104.2%

内貿主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比	港 名	トン数	前年比
合 計	35,200,005	93.2%	合 計	31,752,873	100.3%
仙台塩釜	7,177,669	93.3%	仙台塩釜	3,686,883	92.2%
苫小牧	5,347,193	90.7%	中津	3,615,040	115.7%
千葉	4,043,308	93.4%	水島	2,766,021	87.9%
川崎	3,192,725	102.1%	苫小牧	2,243,062	97.6%
北九州(門司)	1,910,456	85.5%	四日市	2,172,245	100.9%
その他	13,528,654	93.4%	その他	17,269,622	101.9%

外貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	22,814,527	97.0%	合 計	24,023,171	95.8%
自動車部品	9,107,405	93.9%	衣服・身廻品・はきもの	2,773,168	93.2%
産業機械	2,335,642	100.3%	自動車部品	2,296,056	97.6%
ゴム製品	1,475,399	99.4%	輸送用容器	2,000,969	102.2%
完成自動車	1,439,867	91.2%	家具装備品	1,765,526	90.1%
その他化学工業品	1,280,671	94.2%	電気機械	1,669,733	103.1%
その他	7,175,543	101.5%	その他	13,517,719	95.1%

外貿コンテナ主要上位国取扱貨物表

(単位：トン・%)

輸 出			輸 入		
国・地域名	トン数	前年比	国・地域名	トン数	前年比
合 計	22,814,527	97.0%	合 計	24,023,171	95.8%
中国	4,977,812	98.8%	中国	10,556,753	95.4%
アメリカ	3,269,316	91.8%	アメリカ	1,746,092	96.0%
タイ	1,719,568	97.8%	タイ	1,443,808	93.3%
台湾	1,034,984	101.8%	中国(ホンコン)	1,272,803	80.9%
中国(ホンコン)	1,004,119	93.1%	ベトナム	1,227,073	117.0%
その他	10,808,728	97.6%	その他	7,776,642	97.0%

内貿コンテナ主要上位品種取扱貨物表

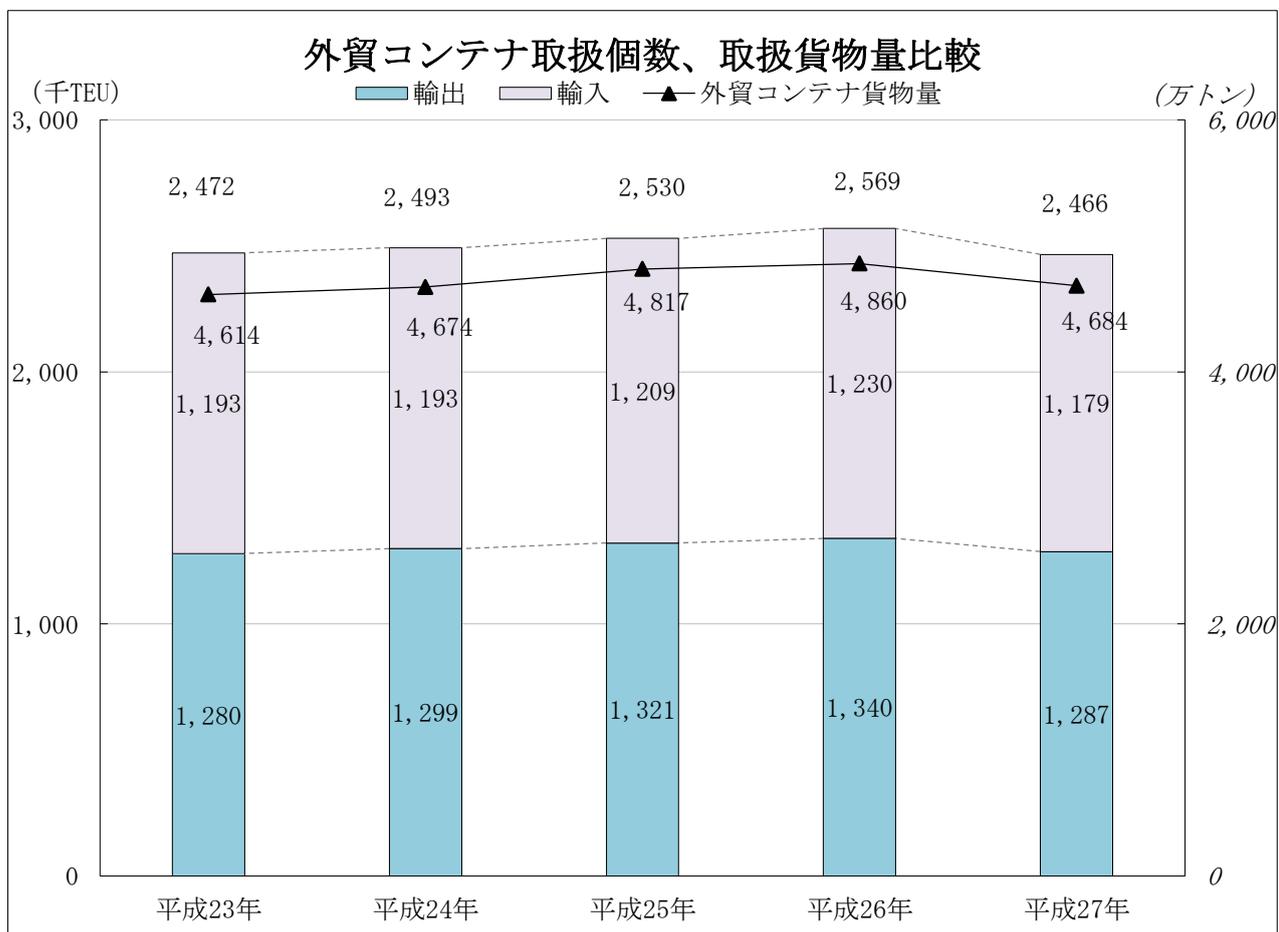
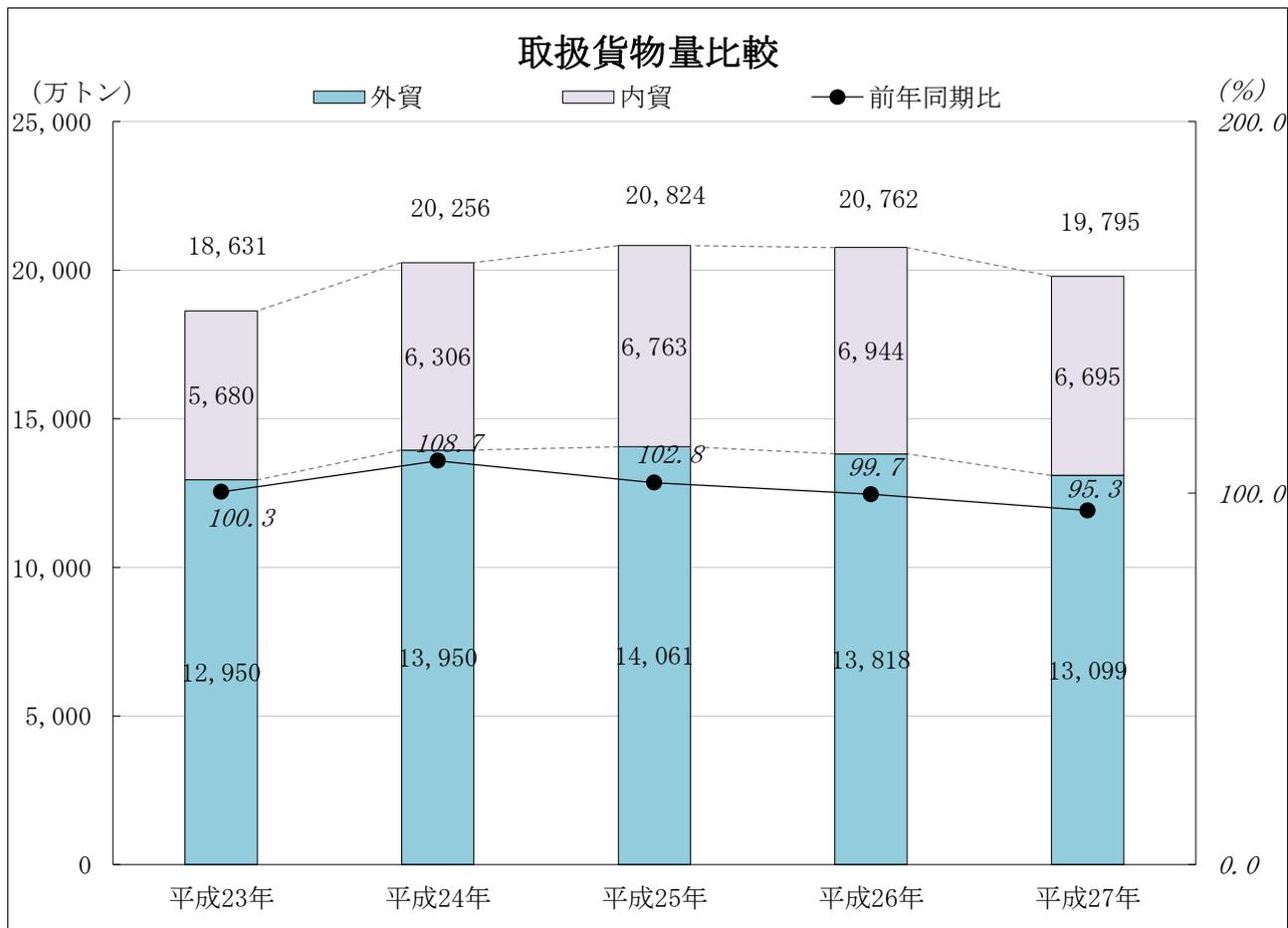
(単位：トン・%)

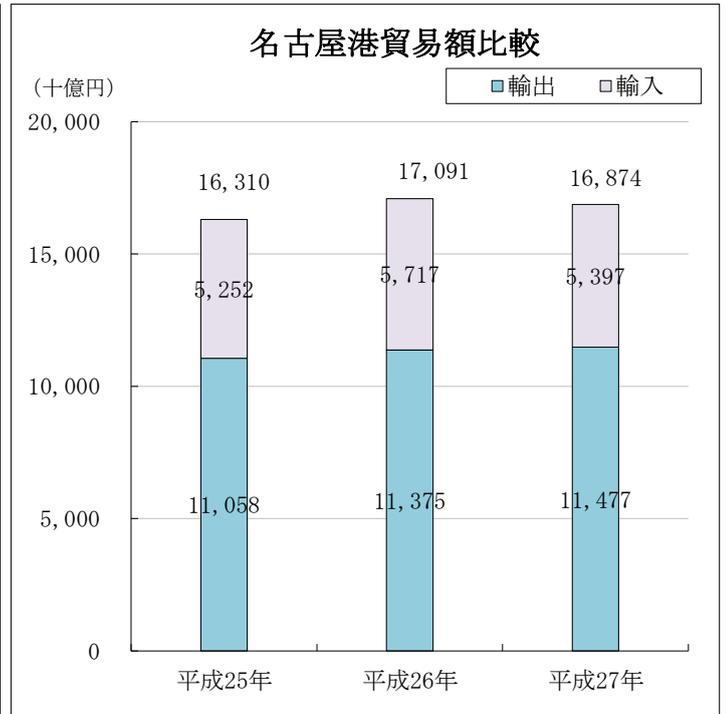
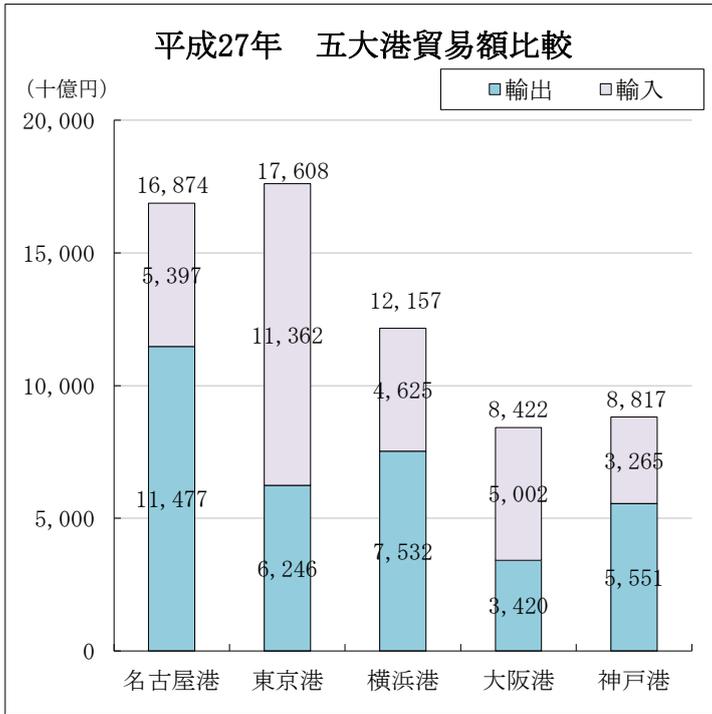
移 出			移 入		
品 種	トン数	前年比	品 種	トン数	前年比
合 計	408,903	95.8%	合 計	243,866	75.0%
自動車部品	339,428	94.6%	自動車部品	136,847	76.3%
家具装備品	60,060	107.4%	輸送用容器	19,690	74.0%
その他化学工業品	1,782	378.3%	動植物性製造飼肥料	16,056	48.1%
産業機械	1,635	56.0%	製造食品	9,639	199.9%
輸送用容器	1,209	72.1%	その他化学工業品	7,276	106.8%
その他	4,789	67.8%	その他	54,358	73.3%

内貿コンテナ主要上位港取扱貨物表

(単位：トン・%)

移 出			移 入		
港 名	トン数	前年比	港 名	トン数	前年比
合 計	408,903	95.8%	合 計	243,866	75.0%
横浜	305,543	109.1%	横浜	100,796	84.4%
川崎	61,902	107.8%	東京	79,447	57.4%
東京	33,739	43.6%	神戸	43,938	87.2%
神戸	5,208	424.8%	清水	13,788	139.9%
苫小牧	2,197	69.5%	衣浦	2,940	104.3%
その他	314	4.0%	その他	2,957	70.6%





財務省資料による

五大港貿易額比較表

平成27年

港名	年	輸出			輸入			合計		
		貿易額 (百万円)	五大港 構成比(%)	全国 構成比(%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比(%)	全国 構成比(%)	貿易額 (百万円)	五大港 構成比(%)	全国 構成比(%)
名古屋港	平成27年	11,476,807	33.5%	15.2%	5,396,760	18.2%	6.9%	16,873,567	26.4%	10.9%
	平成26年	11,374,767	34.1%	15.6%	5,716,500	19.3%	6.7%	17,091,267	27.1%	10.7%
	前年比(%)	100.9%			94.4%			98.7%		
東京港	平成27年	6,245,805	18.2%	8.3%	11,362,006	38.3%	14.5%	17,607,811	27.6%	11.4%
	平成26年	6,137,426	18.4%	8.4%	11,004,199	37.1%	12.8%	17,141,625	27.2%	10.8%
	前年比(%)	101.8%			103.3%			102.7%		
横浜港	平成27年	7,532,166	22.0%	10.0%	4,624,889	15.6%	5.9%	12,157,055	19.0%	7.9%
	平成26年	7,117,710	21.3%	9.7%	4,617,227	15.6%	5.4%	11,734,937	18.6%	7.4%
	前年比(%)	105.8%			100.2%			103.6%		
大阪港	平成27年	3,419,645	10.0%	4.5%	5,001,918	16.9%	6.4%	8,421,563	13.2%	5.5%
	平成26年	3,262,814	9.8%	4.5%	5,147,365	17.4%	6.0%	8,410,179	13.3%	5.3%
	前年比(%)	104.8%			97.2%			100.1%		
神戸港	平成27年	5,551,296	16.2%	7.3%	3,265,488	11.0%	4.2%	8,816,784	13.8%	5.7%
	平成26年	5,485,777	16.4%	7.5%	3,141,592	10.6%	3.7%	8,627,369	13.7%	5.4%
	前年比(%)	101.2%			103.9%			102.2%		
五大港計	平成27年	34,225,719	100.0%	45.3%	29,651,061	100.0%	37.8%	63,876,780	100.0%	41.5%
	平成26年	33,378,494	100.0%	45.7%	29,626,883	100.0%	34.5%	63,005,377	100.0%	39.6%
	前年比(%)	102.5%			100.1%			101.4%		
全国計	平成27年	75,632,239		100.0%	78,467,563		100.0%	154,099,802		100.0%
	平成26年	73,093,028		100.0%	85,909,113		100.0%	159,002,141		100.0%
	前年比(%)	103.5%			91.3%			96.9%		

財務省資料による

平成27年港湾統計年速報（解説）

1 入港船舶（2 ページ）

- ・ 入港船舶は、隻数、総トン数ともに前年実績を上回った。
- ・ 外航船舶は、コンテナ船、自動車専用船等が増加したが、一般貨物船等が減少し、隻数は前年実績を下回ったが、総トン数は前年実績を上回った。
このうち、外航コンテナ船は、隻数、総トン数ともに前年実績を上回った。
- ・ 内航船舶は、油送船、一般貨物船等が増加し、隻数、総トン数ともに前年実績を上回った。

2 取扱貨物量（2 ページ）

- ・ 総取扱貨物量は1億9,795万トン(同4.7%減)と前年実績を下回った。
- ・ 外貿は、輸出では完成自動車、自動車部品等の減少により、前年比4.3%減となった。輸入では、LNG（液化天然ガス）、鉄鉱石等の減少により、前年比5.9%減となった。外貿全体では、前年比5.2%減となった。内貿は、移入では前年比0.3%増となったが、移出では前年比6.8%減少したため、全体では3.6%減となった。
- ・ 外貿コンテナ個数は前年比4.0%減の247万TEUとなり、内貿も含めたコンテナ個数は前年比3.9%減の263万TEUとなった。

3 外貿貨物（3 ページ）

- 輸出
- ・ 完成自動車は、サウジアラビア、オマーン、クウェート等向けが減少し、前年比163万トン減（5.2%減）となった。
 - ・ 自動車部品は、アメリカ、ロシア、南アフリカ等向けが減少し前年比60万トン減（6.1%減）となった。
 - ・ 産業機械は、アメリカ、タイ、インドネシア等向けが減少し前年比1万トン減（0.5%減）となった。
- 輸入
- ・ LNG（液化天然ガス）は、カタール、ロシア等から減少し、前年比152万トン減（8.1%減）となった。
 - ・ 鉄鉱石は、オーストラリア、カナダ、ブラジル等から減少し、前年比102万トン減（9.0%減）となった。
 - ・ 原油は、アラブ首長国、クウェート等から増加し、前年比5万トン増（0.5%増）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・ 中国は、完成自動車、鋼材等の減少により前年比18万トン減（2.9%減）となった。
 - ・ アラブ首長国は、完成自動車等の増加により前年比16万トン増（3.4%増）となった。
 - ・ アメリカは、自動車部品等の減少により前年比42万トン減（9.5%減）となった。

- 輸入
- ・オーストラリアは、鉄鉱石、石炭等の減少により前年比 104 万トン減（7.4%減）となった。
 - ・中国は、衣服・身廻品・はきもの、家具装備品等の減少により前年比 68 万トン減（5.7%減）となった。
 - ・カタールは、LNG（液化天然ガス）等の減少により前年同期比 234 万トン減（23.5%減）となった。

4 内貿貨物（3 ページ）

- 移出
- ・完成自動車は、仙台塩釜、千葉、苫小牧等向けが減少し、前年比 252 万トン減（10.1%減）となった。
 - ・石油製品は、千葉、川崎等向けが増加し、前年比 60 万トン増（23.7%増）となった。
 - ・鉄鋼は、北九州（戸畑）等向けが減少し、前年比 17 万トン減（11.4%減）となった。
- 移入
- ・完成自動車は、水島、仙台塩釜等から減少し、前年比 27 万トン減（1.9%減）となった。
 - ・鋼材は、鹿島/茨城等から減少し、前年比 24 万トン減（4.8%減）となった。
 - ・石油製品は、川崎、水島、四日市等から増加し、前年比 31 万トン増（12.4%増）となった。

5 コンテナ貨物（4 ページ）

外貿コンテナ

- 輸出
- ・自動車部品は、アメリカ、ロシア、南アフリカ等向けが減少し、前年比 59 万トン減（6.1%減）となった。
 - ・産業機械は、台湾、韓国向けが増加し、前年比 7 千トン（0.3%増）となった。
 - ・ゴム製品は、アラブ首長国等向けが減少し、前年比 8 千トン減（0.6%減）となった。

- 輸入
- ・衣服・身廻品・はきものは、ベトナム等から増加したが、中国等から減少し、前年比 20 万トン減（6.8%減）となった。
 - ・自動車部品は、ベトナム等から増加したが、中国、タイ等から減少し、前年比 6 万トン減（2.4%減）となった。

<上位国>

- 輸出
- ・中国は、完成自動車、再利用資材等が減少し、前年比 6 万トン減（1.2%減）となった。
 - ・アメリカは、自動車部品、産業機械等が減少し、前年比 29 万トン減（8.2%減）となった。

- 輸入
- ・中国は、衣服・身廻品・はきもの、家具装備品等が減少し、前年比 51 万トン減（4.6%減）となった。

- ・アメリカは、非金属鉱物、動植物性製造飼肥料等が減少し、前年比 7 万トン減（4.0%減）となった。
- ・タイは、自動車部品等が減少し、前年比 10 万トン減（6.7%減）となった。

内貿コンテナ

- 移出 ・ 自動車部品は、東京、清水向けが減少し、前年比 2 万トン減（5.4%減）となった。
- 移入 ・ 自動車部品は、東京、横浜等からが減少し、前年同期比 4 万トン減（23.7%減）となった。

6 貿易額（6 ページ）

- ・名古屋港の平成 27 年の貿易額は、五大港中、輸出額が第 1 位、輸入額が第 2 位、合計では 16 兆 8,736 億円で第 2 位だった。
- ・貿易黒字額は、6 兆 800 億円で 18 年連続全国 1 位だった。